

新板

伏見の船  
夜

沖津白波  
上



特別  
~13  
4273  
1





八十三  
4273  
1

あはれ

あはれ

八  
冊

010185081059



ひんごのふとものうらこ  
ひんごのふとものうらこ

こちの  
がらん  
子どもの  
なりせいらち  
りくろち

よ思とらふて  
むいよと二人の  
あしあり

人々のぬとつ  
はあおのぬとつ  
あをびもたぶ  
まうむのまひ  
又母人のわむらま

ここのふとものうらこ

あはれ













このあんなはひの刀と出いひさめを  
 新夜をがえんをうなるのときま  
 りとあつくりひかりめさあて  
 ゆとのまんとてうんまのふ  
 こととを新夜をそのゆのむ  
 るむちうことひふそれがあま  
 今入まの申とこれバゆをまわ  
 だらたどくあ新夜をがえん  
 新夜をのめちたはりせん今  
 せんをれて口とやりなり



このあんなはひの刀と出いひさめを  
 新夜をがえんをうなるのときま  
 りとあつくりひかりめさあて  
 ゆとのまんとてうんまのふ  
 こととを新夜をそのゆのむ  
 るむちうことひふそれがあま  
 今入まの申とこれバゆをまわ  
 だらたどくあ新夜をがえん  
 新夜をのめちたはりせん今  
 せんをれて口とやりなり  
 あままてひの  
 くらとさり



雲のまのわのよめ  
 あまのこゝろを  
 十八九才のおまの  
 あり柿のまよわれ  
 とありはあまの  
 せんものおとたつ  
 くらふむつあまの



うのあまは  
 こゝろを

柿のまよわれ  
 せんものおとたつ  
 くらふむつあまの



雲のまのわのよめ  
 あまのこゝろを  
 十八九才のおまの  
 あり柿のまよわれ  
 とありはあまの  
 せんものおとたつ  
 くらふむつあまの



雲のまのわのよめ  
 あまのこゝろを  
 十八九才のおまの  
 あり柿のまよわれ  
 とありはあまの  
 せんものおとたつ  
 くらふむつあまの



雲のまのわのよめ  
 あまのこゝろを  
 十八九才のおまの  
 あり柿のまよわれ  
 とありはあまの  
 せんものおとたつ  
 くらふむつあまの



神のまへに...  
あくとく...  
さうせん...



あくとく...  
さうせん...  
あくとく...  
さうせん...

新編  
新編

新編



